



参加費
無料

定員

300名(申込順)

講演

NPO法人自立生活企画
末永 弘 氏

映画

この街で暮らす

道

草

みちくさ

監督 穴戸大裕

令和元年

11/17日

開演13:30 終了16:15

映画上映 13:30~15:15

講演 15:30~16:15

場所 文京シビックホール小ホール
(文京区春日1-16-21)

共生のための文京地域支援フォーラムは、障害がある方への理解を深め、共生社会の実現を図ることを目的として設立されました。第15回を迎える今回は、都内でひとり暮らしをしている重度障害者とヘルパーのドキュメンタリー映画の上映後、支援者であるNPO法人自立生活企画の末永弘氏にご講演いただきます。

障害のある人の暮らしの場は、少しずつ広がってきていますが、「重度」とされる人の多くは、いまだに入所施設や病院、親元といった限られた場所で暮らしているのが実情です。そんな中、2014年に重度訪問介護制度の対象が拡大され、重度の知的・精神障害者もヘルパー(介護者)付きでひとり暮らしができる出来る可能性が大きく広がりました。

映画を通して暮らしの様子を知る中で、誰もが住みやすい文京区を目指し、支援を必要とする人の地域での生活について考える機会にしたいと思います。みなさんお誘い合わせの上ご来場ください。



NPO法人自立生活企画

1992年に重度身体障害者の24時間介護制度の実現を求め田無市に設立。西東京、東久留米、東村山、小平、清瀬など周辺市町村においても次々と24時間介護保障を実現。近年は、児童や重度知的障害者の自立支援を積極的に行っている。障害者に「自己選択」「自己決定」「自己責任」を求める「突き放す自立支援」ではなく、時に厳しく、時には甘く、時にはあいまいに寄り添いながら、介護者と障害者が互いに責任を取り合う関係性の構築を目指して自立支援を行っている。